

# こおろぎ

発行日 2009年2月1日 **No.193**  
発行元 株式会社  
オリジン・コーポレーション  
発行者 杉井保之  
〒426-0044 静岡県藤枝市大東町777-1  
TEL 054-636-4300 FAX 054-636-6187  
E-mail [origin@ck.tnc.ne.jp](mailto:origin@ck.tnc.ne.jp)  
URL <http://www.origin-co.com>

## アリとキリギリス

遠くをはかる者は富み  
近くをはかる者は貧す。  
それ遠きをはかる者は  
百年のために杉苗を植う。  
まして春まきて秋実る物においてをや。  
故に富有なり。  
近くをはかる者は  
春植えて秋実る物をも  
尚遠しとして植えず。  
唯眼前の利に迷うてまかすして取り  
植えずして刈り取る事のみ眼につく。  
故に貧窮す。

昨年1月号で「日本は、老後にたくさんのお金が必要な国になったので、お金について勉強することが大切だ」とお伝えし、毎月「時間の勉強会」と「お金の勉強会」を開催してきました。

あれから一年、後期高齢者保険制度の開始やガソリン価格の急騰、サブプライムとリーマンブラザーズの破綻に端を発する100年に一度の世界的不況が広がり、多くの期間社員、派遣社員のリストラが問題となっていますが、皆さんのお金に対する能力は向上しているのでしょうか。

今回の派遣社員や期間社員のリストラは、とても大変なことだと思いますが、長いこと景気が安定していたために、本気で正社員として働こうとしない人や、将来のことを考えて勉強しなかった人もいたと思います。童話の「アリとキリギリス」ではありませんが、誰の人生にも必ず冬は来るのです。ある方が、「20代、30代の貧しさには希望もあって我慢も出来るが、50代、60代になってからの貧しさは、自分の人生が否定された気がして、本当にきつい」と話してくれました。

一般的に不況になると、お金について学んでいない人は、お金を使わなくなったり、一円でも安く物を買おうとします。それは決して誤ったことではないのですが、みんながお金を使わず、一円でも安いものを買おうとすると、景気はさらに悪くなり、安いものを作るために企業は給料をカットするのです。つまり、今、自分にとって適切な判断が、全体を悪くし、回りまわって自分の首を絞めることになるのです。

出口の見えない不況の中、老後にたくさんのお金がかかるようになって、お金の重要性が高くなったことは仕方がないことです。しかし、人生を良いものにすることが目的なのに、お金のために卑しくなったり、お金に縛られて生きるようになっては本末転倒です。

私は、私達がお金に縛られない人生を生きるためには、「貯める力」「稼ぐ力」「生かす力」の三つの力を身につける必要があると思っています。

限られた文面で説明することは難しいのですが、簡単に言うと、「貯める力」とは、自分をコントロールする能力ですし、「稼ぐ力」とは、自分の付加価値を高める能力のこと。「生かす力」とは、価値を創造する能力のことです。

中には、「お金がなくても、幸せだから」と言う人がいますが、自分が幸せなら、800兆円(国民一人当たり450万円)を超える借金を子ども達に残して良いのか、私は聞きたいと思います。

## 生かす力

お金に縛られずに、良い人生を築く力のうちで、実際に身につけにくいのは「生かす力」だと私は思っています。

お金について勉強をしていない人は、狭い範囲で物事を考えてしまうため、お金の価値を一定と考えがちです。しかし、今の一万円と50年前の一万円の価値が違うように、お金の価値は一定ではないのです。

私は1月7日に50歳になりましたが、50歳の記念に長年の感謝を込めて妻にネックレスをプレゼントしました。結婚したときにプレゼントしたネックレスが切れて、記念のネックレスがなくなっていたからです。

そこで同じ商品を購入しようと思ったのですが、長年親しくしてもらっているご夫婦が貴金属の加工の仕事をしているので、その方達に無理を言って、なくしたネックレスと同じデザインのネックレスを作ってもらいました。

同じデザインのネックレスでも、自分の好きな人が作ってくれたネックレスにはその方達の顔が浮かんで、我が家の宝物となりました。また、ほんの少しかもしれませんが好きな人の利益になるかもしれません。値段が安ければ得というものではないと思うのです。

70歳になったAさんとBさんがいたとしましょう。AさんもBさんも子ども達家族と同居しています。

Aさんは、「死んだらあなた達のものになるのだから」と言って、家族と食事に行っても食事代を払おうとしません。一方、Bさんは、「どうせあの世には持って行けないのだから」と言って、家族の分も食事代を払っています。もしかしたら金額的には同じことになるかもしれませんが、お金の価値には違いが出ると思うのです。

お金は所詮、道具です。しかし、現在の日本ではお金のために働き、お金に生き方を縛られている人がとても多い気がしてなりません。どうして発展途上の南の島に住む人達よりも、豊かな国に住む私達のほうがギスギス暮らしているのでしょうか？

私は、お金を卑しいものとして、お金がどういうものなのかをキチンと学んでいないことに原因があると思っています。そのため「何とかなるだろう」と将来のための努力や勉強をしない人や、自分のお金のために卑しくなる人が増えてしまったと思うのです。

お金は預かり物なので、人から預かったお金の価値を創造できなければ、いくら多くのお金を持ったとしても貧しい人であることに変わりはないのです。

「不況、不況」と言いますが、年末の募金に、例年よりも多くの方が協力してくれたことがとても嬉しかったです。

### 今月の活動情報 活動を早く知りたい方は、ホームページで

- 2/5(木) 南アルプス建設的な生き方を学ぶ会
- 2/6(金) 「幸せをつかむ経営術」 (豊田加茂4Hクラブ)
- 2/6(金) 浜松建設的な生き方を学ぶ会 (京丸園)
- 2/7(土) 島田建設的な生き方を学ぶ会 (オリジン)
- 2/7~8 静岡経営塾 (オリジン)
- 2/13(金) 横浜建設的な生き方を学ぶ会 (横浜地域職業訓練センター)
- 2/13(金) 東京建設的な生き方を学ぶ会 (田町・コネクト)
- 2/14(土) 埼玉建設的な生き方を学ぶ会 (ウィルさいたま)
- 2/14(土) 「時間の使い方」「お金について」 (オリジン)
- 2/20~21 マネジメント・ゲーム (静岡情報産業協会)
- 2/25(水) 山中湖建設的な生き方を学ぶ会 (安心サービス)
- 2/26(木) 沼津建設的な生き方を学ぶ会 (沼津市原地区センター)
- 2/26(木) 沼津経営塾 (沼津市民文化センター)
- 2/27(金) 社員研修 (株式会社アーティスティックス)